おしらせ版

2018｜平成30年
6.16
No.1226

市報 なんよう
菊とぶどうといで湯の里

緑と水を大切にし、きれいなまちをつくります。（市民憲章）

▷【避難訓練＝市内全域】
各避難所に避難し、❶安否確認の訓練
❷緊急告知防災ラジオの説明・自家発電機の運用点検等を行う地域住民ら
▷【災害対策本部設置訓練＝市役所内】
❸画面に映る山形河川国道事務所長からテレビ電話で助言を受ける白岩市長
▷【水防訓練＝地域防災拠点広場】
❹「積み土のう工法」を行う自主防災会
❺「月の輪工法」 を行う水防団員

災害時のホットライン体制の実践など新たな試みを実施

市水害対応総合訓練　災害に強いまちへ

「市水害対応総合訓練」が５月20日(日)に行われ、市水防団（消防団）、消防職員、自主防災会等や市民の約２４００人が有事に備えて防災体制を確認しました。

「避難訓練」は、前日から降り続いた大雨の影響で、河川に洪水の恐れがあるという想定のもと市内全域で実施。「避難準備・高齢者等避難開始」や「避難勧告」の発令とともに、自主防災会が一時避難所を開設し、住民が協力して避難所の運営や安否確認、避難に取り組みました(写真①)。自主防災会による独自訓練も各地で行われました（写真②）。

「災害対策本部設置訓練」では、白岩市長が和田賢哉山形河川国道事務所長から直接テレビ電話で、避難行動を判断するための助言を受けるなど、より実践的な訓練を実施しました(写真③)。

続いて市地域防災拠点広場（赤湯小学校北側）で実施された「水防訓練」では、赤湯・中川地区自主防災会も参加し、「積み土のう工法」を実際に行い、水害から身を守る術を真剣に学びました。また、市水防団は「三段積み土のう工法」「月の輪工法」等、状況に合わせた工法を確認しました（写真④⑤）。訓練後の講評では、渡部恭介南陽消防署長が「本日の訓練内容を所属団体に伝達し、万一の災害に備えていただきたい」と述べました。

「すこやか赤ちゃんギフト」に新たに「木製つみ木」が加わりました

出生時に市内に住民登録のある赤ちゃんに、市内企業が製作した木製記念品をプレゼントしています。

◆プレゼント内容

①下記のいずれか１種

▽赤ちゃんの名前等が刻印された「木製いす」

▽手形・足形などが刻印された「木製プレート」

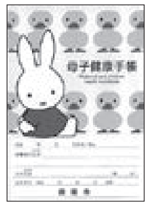
▽平成30年度から新登場！収納トレーに名前等が刻印された「木製つみ木」

②メッセージカード

▲メッセージカード

■妊娠期～出産～子育て期まで、切れ目なく子育てをサポートします

南陽市では、「子育て支援宣言都市」として、安心して子どもを生み育てられる環境づくりにより一層力を注いでいます。**保健師や助産師が、妊娠期から子育て期まで切れ目なくさまざまなサポート**を行います。主な支援内容は次のとおりです。



妊娠期

▶母子健康手帳・妊婦健康診査受診券（一般健診14回分・超音波検査4回分・感染症検査等）交付

保健師・助産師が面接し、妊娠中の過ごし方等についてお話しします。

▶３人っ子妊娠確定前診療費助成（上限１万円）

第３子以降の妊娠確定前の診療費用について助成します。

▶両親学級（妊娠中の不安解消のお手伝い）

プレパパへの簡単レシピ紹介・妊婦体験、妊娠中の栄養や妊娠期の過ごし方・母乳についてのお話、赤ちゃんのお風呂の入れ方体験等をします。

出産

赤ちゃんが生まれたら、出生日を含む14日以内に市民課市民係へ出生届を提出しましょう。あわせて、子育て支援医療証の交付、児童手当申請等の手続きも必要です。また、南陽市では中学校３年生まで外来医療費が無料となっています。

子育て期

▶すこやか赤ちゃんギフト

▶赤ちゃん訪問

保健師が市内の赤ちゃん全員のお宅を訪問し、母子の健康状態を確認して、育児情報をお伝えします。

▶予防接種助成（乳幼児期の定期接種については全て無料です）

▶母乳相談

母乳に関するさまざまな不安、悩みのある方を対象に、助産師が個別相談を行います（毎週火・金曜日、予約優先）。必要に応じて置賜総合病院の母乳相談も紹介します。

▶乳幼児健康相談

地域子育て支援センターでは、保育士が常勤しており、保健師・栄養士が１回訪問し、子育てに関する相談を受けたり、子育て情報を伝えたりします。ママ同士、子ども同士の交流もできます。

▶すこやか子育て相談

ハイジアパーク南陽の屋内遊具広場で子どもを遊ばせながら、子育てに関する相談、子どもの身長・体重の測定などを行います。（入浴する方は入館料が必要です）

▶ママとベビーの体操教室（６～８か月の赤ちゃん向け。ベビーマッサージもあります）

▶ごっくんくらぶ（離乳食教室）　※託児あり。

▶各種健診、健康相談

３～４か月児健診、１歳６か月児健診、２歳児歯っぴー教室（２歳・２歳６か月児対象）、３歳児健診（３歳６か月児対象）があります。詳細については、該当者に事前にお知らせします。

●問合せ先　子育て世代包括支援センター（すこやか子育て課すこやか係内）（☎㊵－１６９１）

▽子どもの健診について＝すこやか子育て課けん診係（☎㊵－１６９３）

▽保育施設・地域子育て支援センター等について＝すこやか子育て課子ども係（☎㊵－１６８９）

子どもの心配ごとを相談したいパパ・ママへ

「子育て世代包括支援センター」にお越しください

市では、妊娠・出産・子育ての総合窓口となる「子育て世代包括支援センター」を開設しています。センターでは、保健師や助産師がいつでも相談に応じ、妊娠期～出産～子育て期まで切れ目のないサポートを行います。

Q. センターはどこにあるのですか？

A. 市役所正面玄関を入り左に曲がってすぐ、すこやか子育て課内にあります。６番窓口の職員にお気軽にお声掛けください。

Q. 赤ちゃんを連れて相談に行っても大丈夫？

A. 中には赤ちゃんを遊ばせておくプレイマットや絵本などがあるので、ゆっくり相談することができます。

■私たち「母子保健コーディネーター（助産師）」が悩みをお聞きします

相田　圭子

昨年度から引き続き、母乳相談を担当して２年目になります。皆さんの身近な助産師として妊娠中の悩み事、出産後の体調管理、授乳や育児、赤ちゃんの肌トラブルなどの心配事に対応します。不安や心配事は、人さまざまあるように、育児にマニュアルはありません。南陽市のママたちが元気に、少しでも楽しく育児ができるように、また自信が持てるようになるまで、サポートさせていただきます。

鈴木　美恵

一人ひとり顔が違うように、赤ちゃんだって一人ひとり違います。子供が１００人いれば１００通りの子育てがあります。子育てはみんな違っていいのです。だから気になる所、心配な所もそれぞれ。話をしただけで楽になることもあります。家の中で一人で悩むより、ここに来て相談しませんか？授乳や子育てを通して、赤ちゃんとお母さんが一歩一歩、今を味わいながら、ゆっくり成長できるようにお手伝いさせていただきます。

■子育てに関する疑問・質問にお答えします

Q. 子どもの発育や発達が気になるのですが。

A. すこやか子育て課子ども係（市役所１階７番窓口・☎㊵─1689）の家庭児童相談員に相談ください。また、各種健診や健康相談の時にも、保健師にお気軽に相談ください。

Q. 通院やリフレッシュをしたいのですが、子どもを預かってくれる所はありますか？

A.「一時保育」を申し込んでみてください。

各施設に入園していなくても、お子さんを一時お預かりできます。曜日と対象年齢は施設ごとに異なりますので、予約時に確認ください。

◆一時保育可能施設（問合せ先）

▽宮内双葉保育園（☎㊼－2237）

▽赤湯ふたば保育園（☎㊿－3050）

▽赤湯乳幼児保育センター「ひよこプラザ」（☎㊵－3300）

◆保育時間・保育料　午前８時30分～午後１時、午後１時～５時30分・各１,５００円

Q. 入園前の親子で遊べる場所はありますか？

A.「地域子育て支援センター」を利用ください。

保育士が常勤し、育児相談や季節ごとのイベントも開催しています。ママ同士の交流も楽しめます。

◆市内センター（問合せ先）

▽宮内乳幼児保育センター「すこやか」（☎㊺－2311）

▽赤湯ふたば保育園「にこにこキッズ」（☎㊿－3050）

◆利用日時　平日午前9時～11時30分、午後1時30分～4時

※その他の施設でも、不定期に園庭や場所を開放しています。詳しくは各施設に問い合わせください。

Q. 地域で子育てに困っている人がいたら、ぜひ手助けしてあげたいです。

A.「ファミリー・サポート・センター」に登録しましょう。

子育ての手助けをしてほしい人と、手助けできる人が、事前に会員登録しておき、地域でお互いに助け合う制度です。利用する曜日や時間帯により、利用料金が異なります。申し込み時に確認ください。

◆問合せ先　社会福祉協議会（☎㊸－5888）

平成30年度
南陽市
表彰式

市政発展への多大なるご尽力をたたえて

平成30年度南陽市表彰式が5月25日㈮、市役所で行われ、各分野でご功績のあった10人と1団体、3事業所に賞状と記念品が贈られました。受賞された方と主な功績は次のとおりです。

表彰状

髙橋　弘（前列右から3人目）
市議会議員として地方自治の発展に貢献されました。

川合　猛（前列左から3人目）
市議会議員として地方自治の発展に貢献されました。

梅川　信治（前列右から2人目）
市議会議員として地方自治の発展に貢献されました。

片平　志朗（前列左から2人目）
市議会議員として地方自治の発展に貢献されました。

小野　博（前列右端）
太郎財産区管理委員として地方自治の発展に貢献されました。

清野　富志雄（前列左端）
市明るい選挙推進協議会長として地方自治の発展に貢献されました。

株式会社南陽（都合によりご欠席）
子育て支援事業費として多額の金員を寄贈されました。

後藤　善和（都合によりご欠席）
荻小学校の学校用地として土地を寄贈されました。

感謝状

門間　利行（後列右から3人目）
漆山公民館長として社会教育の振興に貢献されました。

髙橋　千佳（後列左から3人目）
市結婚推進室事務局長として結婚対策に貢献されました。

南陽市除雪組合（後列右から2人目）
公の施設の排雪作業をボランティアで実施し市政運営に貢献されました。

有限会社ピックファーム室岡（後列左から2人目）
地域振興費として多額の金員を寄贈されました。

冨樫　三千代（後列右端）
公共事業費として多額の金員を寄贈されました。

株式会社冷凍技術工業所（後列左端）
福祉事業費として多額の金員を寄贈されました。

（敬称略、順不同）

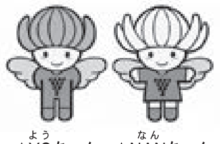
市民グループ等からの企画を採択しました

㋲みらい戦略課企画調整係（☎㊵－０２４８）

平成30年度　市民が主役の地方創生事業

「市民が主役の地方創生事業」審査会が５月11日㈮、シェルターなんようホール（市文化会館）で行われ、応募団体が企画の採択を目指してプレゼンテーションを行いました。
審査会当日、各応募団体の発表者は、スライドや映像等を駆使した説明で活動への意欲をアピールしました。

■「市民が主役の地方創生事業」とは？
まちの賑わい創出や地域の課題解決に向けて、市民グループが自ら企画・実施するイベント等の費用を市が補助するものです。


▲YOちゃん　▲NANちゃん

◆採択された３団体のうち２団体を紹介します（順不同）

団体名　※「　」は企画名。	企画概要
ＮＡＮちゃんＹＯちゃん応援隊 「『ＮＡＮちゃん』『ＹＯちゃん』（南陽）応援事業」	今回の企画のために応援隊を結成しました。 他の市町村にいる「ゆるキャラ」が、南陽市にはおらず遅れをとっているという課題に対して、自分たちで着ぐるみを作って市をＰＲしていきます。 作るのは26年前に誕生した市のシンボルキャラクターである「ＮＡＮちゃん」「ＹＯちゃん」の「ゆるキャラ」です。 市内の各イベントに参加予定ですので、かわいい「ＮＡＮちゃん」「ＹＯちゃん」に会いに来てください。 ◆期間　８月～12月 ◆内容　各種イベントに参加してＰＲ
南陽市バンド連絡協議会 「ビギナーズワークショップと発表ライブ」	音楽を通しての活力あるまちづくりが目的です。 ３度目の今回は、一緒に音楽ができる仲間に集まってもらい、演奏する感動を共有したいと思っています。 少しでも音楽、楽器に興味があれば、勇気を持って参加してみませんか？初心者も大歓迎です。発表会で演奏できるまでをワークショップを通してメンバーがサポートします。 発表ライブは市内の各所で行います。随時情報発信しますので、ぜひチェックしてください。 ◆期間・内容　▽５～６月・参加者の募集▽６～８月・練習▽８～11月・発表会

※期間はプレゼンテーション時の予定であり、変更になる場合があります。

特定健診を受けましょう

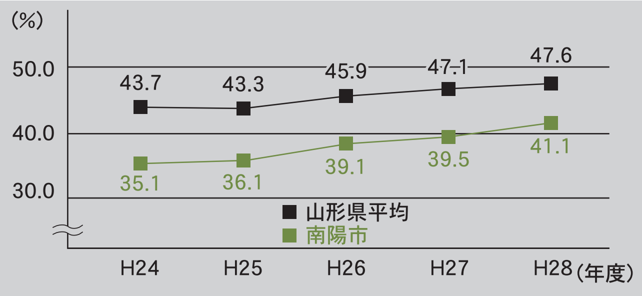
国民健康保険加入者へ通知します

㋲すこやか子育て課国保医療係（☎㊵－１６９２）

次の方を対象に、特定健診の受診をお勧めする通知を送付します。この機会にぜひ受診しましょう。
◆**実施期間**　７月、10月
◆**対象者**　今年度特定健診の申し込みがない方で、次のいずれかに該当する方
▽過去５年間、特定健診が未受診の方
▽特定健診を不定期に受診している方

【特定健診とは】
生活習慣病を効果的に予防するため、平成20年度にスタートした制度です。40歳～74歳の方で、国保加入者が対象になります。健診は自分の健康状態を知り、生活習慣を見直すきっかけとなるため、年１回の受診を勧めています。

【特定健診受診率の推移】
市の各年度の受診率は、県平均を大きく下回っています。



国民健康保険に加入している方へ
「限度額適用認定証」をご利用ください

問・申すこやか子育て課国保医療係（☎㊵－１６９２）

「限度額適用認定証」は、入院の予定がある方や高額な外来診療を受けている方が医療機関に提示すると、窓口での支払いが自己負担限度額までになるものです。事前に市役所で申請し、認定証の交付を受けてください。

69歳までの方　▶申請が必要です

「限度額適用認定証」の交付を受け医療機関で提示すると、窓口での支払い上限が次のようになります。

◆**申請に必要なもの**　▽保険証▽印鑑▽個人番号通知カード等▽身分証明証（運転免許証等）

◆**自己負担限度額（月額）**

所得区分（注１）		３回目まで	４回目以降（注３）
901万円超	ア	252,600円＋（総医療費－842,000円）×１％	140,100円
600万円超～901万円以下	イ	167,400円＋（総医療費－558,000円）×１％	93,000円
210万円超～600万円以下	ウ	80,100円＋（総医療費－267,000円）×１％	44,400円
210万円以下	エ	57,600円	44,400円
市民税非課税世帯（注２）	オ	35,400円	24,600円

（注１）世帯主（社会保険加入の世帯主・後期高齢者医療被保険者の世帯主も含む）とその世帯の国保被保険者全員の所得（基礎控除後）の合算額
（注２）世帯主（社会保険加入の世帯主・後期高齢者医療被保険者の世帯主も含む）とその世帯の国保被保険者全員が市民税非課税である方
（注３）過去12か月の間に、ひとつの世帯で高額療養費の支給が４回以上あった場合の４回目以降の限度額

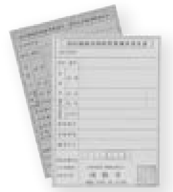
70～74歳で市民税非課税の方　▶申請が必要です

「限度額適用・標準負担額減額認定証」の交付を受け医療機関で提示すると、窓口での支払い上限が次のようになります。

◆**申請に必要なもの**　▽保険証▽印鑑▽個人番号通知カード等▽身分証明証（運転免許証等）

◆**自己負担限度額（月額）**

所得区分		外来（個人単位）	外来＋入院（世帯単位）
市民税非課税世帯	低所得Ⅱ（注４）	8,000円	24,600円
	低所得Ⅰ（注５）	8,000円	15,000円



（注４）低所得Ⅰ以外の方
（注５）市民税非課税の世帯で、その世帯の所得が必要経費と控除を差し引くと０円になる方

70～74歳で市民税が課税されている方　▶平成30年８月から、一部の方は申請が必要になります

次のように自己負担限度額が設けられています。平成30年８月から、下表の緑枠内に該当する方は、「限度額適用認定証」の交付を受け医療機関で提示すると、窓口での支払い上限が次のようになります。

◆**自己負担限度額（月額）（平成30年７月まで）**

所得区分	外来（個人単位）	外来＋入院（世帯単位）
現役並み所得者（注６）	57,600円	80,100円＋（総医療費－267,000円）×１％ ※４回目以降は44,400円
―	―	―
―	―	―
一般	14,000円 ※年間上限 144,000円	57,600円 ※４回目以降は44,400円

◆**自己負担限度額（月額）（平成30年８月から）**

所得区分	外来（個人単位）	外来＋入院（世帯単位）
課税所得690万円以上	252,600円＋（総医療費－842,000円）×１％ ※４回目以降は140,100円	
課税所得380万円以上	167,400円＋（総医療費－558,000円）×１％ ※４回目以降は93,000円	
課税所得145万円以上	80,100 円＋（総医療費－267,000円）×１％ ※４回目以降は44,400円	
一般	18,000円 ※年間上限 144,000円	57,600円 ※４回目以降は44,400円

（注６）自己負担割合が３割で医療を受けている方

お知らせ

キャッチフレーズは「走り出せ、性別のハードルを超えて、今」

毎年６月23日～29日は「男女共同参画週間」です。

男性と女性が、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現させるために、私たちの周りの男女のパートナーシップについて考えてみませんか。

問社会教育課結婚推進係（☎㊵－８９９７）

電気柵等の設置に補助を行います

野生鳥獣による農作物への被害防止のため、獣害防止柵・捕獲檻・捕獲罠設置などに対する補助を行っています。

◆**補助率**　費用の３分の１または２分の１

※補助内容は方法や金額により異なります。詳しくは問い合わせください。

問農林課農業振興係（☎㊵－８３１０）

「きれいな川で住みよいふるさと運動」にご協力を

７月１日㈰は、河川愛護デーです。豊かな河川環境を守るため、市内一斉の河川清掃にご協力ください。

問建設課管理計画係（☎㊵－８３９２）

下水道に流さないで

下水道に次のものを流さないでください。排水管の故障や汚水の逆流が起こる原因となります。（修理費は自己負担です）

▽食べ物類（生ごみ含む）＝排水管が詰まります。可燃ごみとして捨ててください

▽油類＝排水管に付着して詰まりの原因となります

▽薬品類＝排水管を溶かしたり、変形させたりします

▽ティッシュペーパー、紙オムツ、生理用品、タバコ＝排水管が詰まります。トイレには、水に溶けるトイレットペーパー以外は流さないでください

▽髪の毛、落ち葉、砂石、土等＝詰まりの原因となります

▽ガソリン、灯油＝爆発や火災の可能性があります

問上下水道課給排水係（☎㊵－８８４５）

勤労者の暮らしを応援「生活応援ローン」

市と労働金庫が協力し、低利で融資する制度で、生活資金全般にご利用できます。

◆**対象**　市内在住の勤労者の方で、勤続年数が１年以上の労金の団体会員以外の方等

◆**融資額**　１００万円以内～３００万円以内

◆**融資限度額**　１人３００万円以内

◆**貸付金利**　年１・２５％～２・７５％（保証料は東北労働金庫負担）

◆**融資期間**　７～10年以内

※用途により融資額等が異なりますので、詳細は問い合わせください。

問・申東北労働金庫南陽支店（☎㊵－３５１１）

前立腺がん検診（ＰＳＡ検査）が１,０００円で受診できます

男性がかかるがんの中でも増加率の高い「前立腺がん」について、早期発見のため検診費用の一部助成を行います。

国民健康保険、社会保険等に関わらず対象となりますので、ぜひ受診しましょう。

◆**対象**　昭和32年４月２日から昭和33年４月１日生まれの男性の方で、検診日に市内在住の方

※対象以外の方でも全額自己負担で受診できます。

◆**実施期限**　平成31年１月31日㈭

◆**実施医療機関**　▽公立置賜南陽病院（市が実施する肝炎ウイルス検診を同時に受診する場合のみ）、▽南陽検診センター

※申込方法等については下記まで問い合わせください。

問すこやか子育て課けん診係（☎㊵－１６９３）

募集

置賜広域病院企業団職員

◆**募集職種**　▽①助産師▽②看護師▽③薬剤師▽④診療放射線技師▽⑤管理栄養士▽⑥臨床工学技士▽⑦行政職（上級）▽⑧行政職（医療・福祉系）

◆**採用予定人員**　▽①③～⑧若干名▽②14人程度

◆**採用予定年月日**　平成31年４月１日

◆**試験期日**　▽①～⑥７月８日㈰▽⑦⑧７月22日㈰

◆**試験会場**　公立置賜総合病院

◆**申込締切**　６月27日㈬（必着）

※「試験案内」は置賜広域病院企業団、同企業団HP等から取得できます。受験資格等は問い合わせください。

問置賜広域病院企業団総務企画課職員係（☎㊻－５０００）

労働保険料の申告・納付の手続きはお済みですか

労働保険料（労災保険と雇用保険）の申告・納付期限は「７月10日㈫」です。

まだ手続きがお済みでない方は、お近くの金融機関または労働基準監督署で申告・納付の手続きを行ってください。申告書作成についてはコールセンター（☎０１２０－７００－２４４）に問い合わせください。

問山形労働局労働保険徴収室（☎０２３－６２４－８２２５）

環境かわら版

■狂犬病の予防注射はお済みですか

生後91日以上の犬の所有者は、所有する犬に狂犬病の予防注射を毎年１回、４月１日から６月30日までの間に受けさせる必要があります。まだ済んでいない場合は、忘れずに動物病院等で注射を受けるようにしてください。

■犬のふんを片付けましょう

「通学路等に犬のふんが落ちている」という苦情が多く寄せられています。散歩中の犬のふんは、飼い主が責任を持って処理しましょう。

問市民課環境係（☎㊵－８２５６）

フルーツのみち俳句

市観光果樹振興会さくらんぼ部会では、南陽特産「さくらんぼ」をテーマにしたユニークな俳句を募集します。
◆**応募条件**　本人が創作した未発表の作品（1人2句まで）
◆**応募方法**　①作品②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥性別⑦電話番号⑧職業（学校名と学年）を明記のうえ、はがきで申し込み
◆**応募先**　〒999－2292　南陽市三間通436－1　南陽市商工観光課「フルーツのみち俳句募集」係
◆**応募締切**　7月31日㈫（当日消印有効）
※入賞作品の発表は、賞品（南陽特産品等）の発送をもって代えさせていただきます。
問・申商工観光課観光ブランド係（☎㊵－8295）

相談

適職到来！ハローワーク米沢「就職面接会」

◆**日時**　7月9日㈪午後1時30分～4時（受付は午後1時から）
◆**場所**　グランドホクヨウ（米沢市）
◆**対象**　就職先をお探しの方
◆**内容**　企業の担当者との個別面談、就職に関する相談
◆**参加企業**　ハローワーク米沢管内に本社か就業場所があり、ハローワークに求人を提出している企業（約60社）
※事前申込不要、入退場自由。
問ハローワーク米沢（☎㉒－8155）

講座・催し

危険物取扱者保安講習会

◆**対象**　▽免状を保有し危険物業務に従事する方（3年ごとに受講）▽新たに、または再び危険物業務に従事することになった方
◆**受付期間**　6月25日㈪～7月20日㈮
◆**申込方法**　申請書を県危険物安全協会連合会に提出
※申請書は同連合会、各消防本部・消防署、各総合支庁総務課等に設置しています。
【給油取扱所講習】
◆**期日**　▽①9月4日㈫▽②9月14日㈮▽③9月27日㈭▽④12月5日㈬
◆**場所**　▽①置賜総合支庁西置賜地域振興局（長井市）▽②置賜総合支庁▽③山形ビッグウイング（山形市）▽④村山総合支庁（山形市）
【一般講習】
◆**期日**　▽①9月5日㈬▽②9月13日㈭▽③9月26日㈬▽④9月27日㈭▽⑤11月29日㈭▽⑥11月30日㈮▽⑦12月5日㈬
◆**場所**　▽①置賜総合支庁西置賜地域振興局▽②⑤⑥置賜総合支庁▽③④山形ビッグウイング▽⑦村山総合支庁
問南陽消防署（☎㊸－3500）

南陽しゃきっといき隊～認知症予防教室～

◆**場所**　▽①**【宮内地区】**＝ワトワセンター南陽▽②**【吉野地区】**＝吉野公民館
◆**期日**　①②6月29日㈮～10月5日㈮の毎週金曜日（計12回。ただし、7月20日、8月10日・17日は休み）
◆**時間**　▽①午前10時～11時30分▽②午後1時30分～3時
※①②とも初回は30分延長。
【共通事項】
◆**対象**　各地区在住で65歳以上84歳以下の介護保険サービスを利用していない方
◆**定員・参加料**　先着20人・無料
◆**申込締切**　6月22日㈮
問・申地域包括支援センター（☎㊵－1646）

講演「今、この時代に生きる子どもたちに寄り添うために」（無料）

◆**日時**　6月30日㈯午後2時35分（午後1時30分開場）
◆**場所**　白鷹町文化交流センターあゆーむ
◆**講師**　岡田沙織（NPO法人若者メンタルサポート協会理事長）
※事前申込不要。
問社会教育課（☎㊵－8992）

交通安全母の会へのご協力ありがとうございました

交通安全母の会では、交通事故防止のため日々活動しています。昨年度も交通安全活動資金として市民の皆さんからご協力いただき、交通安全の各種活動に使わせていただきました。
今年度も皆さんのご理解とご協力をお願いします。

【平成29年度交通安全母の会収支決算】

■収入

項目	金額
協力金（交通安全活動資金１世帯100円以上）	856,300円
交付金（県交通安全母の会連合会から）	26,952円
繰越金	91,959円
雑収入	766円
合計	975,977円

■支出

項目	金額
事業費	552,692円
県交通遺児募金（@20×3,984人）	79,680円
かもしかクラブ補助	40,000円
交通安全啓発物品（敬老会等）	323,415円
各種事業経費（ランドセルカバー贈呈等）	72,737円
研修会費用	9,000円
傷害保険料	27,860円
負担金	119,520円
各支部活動交付金	220,000円
会議費	24,800円
事務費	8,643円
合計	925,655円

問市民課生活係（☎㊵－８２５５）

ふるさと納税（寄付）へのご協力ありがとうございました

今年度も知人・友人の方へ「ふるさと納税」のご紹介をお願いします。

◆**平成29年度ふるさと納税寄付件数等**※（　）内は前年度比。

件　数	23,667件（△7,291件）
寄付額	4億9,383万2,169円（△1,130万392円）

問商工観光課地域振興係（☎㊵－８２９６）

市連合婦人会主催「環境教室」（無料）

◆**日時**　6月27日㈬午後1時30分～2時30分
◆**場所**　赤湯公民館
◆**内容**　講演「エコクッキングによる食品ロスの低減について」
◆**講師**　上野和子（県環境アドバイザー・管理栄養士）
※事前申込不要。
問社会教育課結婚推進係（☎㊵－8997）

公立置賜南陽病院市民公開講座（無料）

◆**日時**　7月6日㈮午後6時
◆**場所**　公立置賜南陽病院
◆**対象**　どなたでも
◆**演題**　「高血圧について」
◆**講師**　池野栄一郎（公立置賜総合病院循環器内科診療部長（兼）循環器内科統括科長）
問公立置賜南陽病院事務部（☎㊼－3000）

染め織り講習会～紅花染めのオリジナルマフラーを織ろう～

◆**期日・内容**　▽7月21日㈯・真綿作りとデザイン▽8月25日㈯・紅花染め▽9月8日㈯・糸紡ぎと機織り▽9月29日㈯・機織り
◆**場所**　夕鶴の里語り部の館
◆**講師**　川合ひさ子（織物工芸家）
◆**定員**　先着大人30人
◆**受講料**　1500円／全4回分（材料代別途5000円程度）
※申込受付は6月20日㈬から。
問・申夕鶴の里（☎㊼－5800）

かしこい消費者　仮想通貨への投資はよく調べてから！

「仮想通貨」とは、主にインターネット上で電子データとして取引される通貨のことで、投資目的に購入する方が増えています。しかし、知人から説明会やセミナーに誘われて安易に購入したが、もうかるどころか支払ったお金も戻ってこないという相談が寄せられています。
仮想通貨は、将来急激に値段が変動する場合もあります。取引の仕組みがよく分からない場合は、十分に調べたうえで契約するようにしましょう。

少しでも「不安だ」と感じたら、お気軽に相談ください
◆**相談先**
▽消費者ホットライン（☎188（いやや））
▽置賜消費生活センター（☎㉔－0999）
▽市民課生活係・消費生活相談員（☎㊵－8255・市役所2番窓口）

問市民課生活係（☎㊵－８２５５）
南陽市消費者連合会

介護予防の基礎知識　Vol.66

外出の機会を増やしましょう

体調が悪いわけではないのに、１日のほとんどを自宅から出ないで過ごしていると、足腰の力が弱まって転倒したり、食事もおいしく食べられなくなったりと、介護が必要な状態になることがあります。
外出することで日常生活の活動が自然と高まり、生活機能の維持につながります。一歩外に出て、散歩や庭木の手入れ、新聞を取りに行くなど外の空気を吸うと、こころも元気になります。
また、趣味の集まりや地域のサロン、介護予防教室など地域の活動にも参加してみましょう。
問地域包括支援センター（☎㊵－１６４６）

地域包括支援センター　７月の介護予防情報

❶もの忘れ相談（無料・予約不要）
◆日時・場所　26日㈭午前９時30分～午後１時・市役所２０１会議室
※相談は受付順です。
問地域包括支援センター（☎㊵－１６４６）

❷介護学習会（無料・予約不要）
◆日時・場所　27日㈮午後１時30分～２時30分・市役所２０１会議室
◆テーマ　「口腔ケアとお口の体操」
◆対象　介護について学習をしたい方
問地域包括支援センター（☎㊵－１６４６）

※❸～❻は65歳以上の方対象。

❸はつらつくらぶ（要予約）
◆教室名・期日　①ゆったりくらぶ・11日㈬、18日㈬②やじろべえ（予防体操）・19日㈭③語り部さん・20日㈮④てんとうむし・26日㈭⑤健康ヨーガ教室・毎週火曜日
◆時間　①③④午前10時～午後３時30分②午後０時40分～２時⑤午前９時30分～10時30分、午前11時～正午
◆場所　①③④老人いこいの家②⑤沖郷公民館（防災センター）
◆参加料　①③④老人いこいの家利用料４３０円（昼食代は実費、材料費一部負担あり）②無料⑤1,０００円／月
※会場の都合により、先着順となります。
問・申社会福祉協議会（☎㊸－５８８８）

❹わくわく健康教室（無料・予約不要）
◆期日・場所　▽10日㈫、31日㈫・中川公民館▽30日㈪・漆山公民館
◆時間　午後１時～２時
◆内容　介護予防運動
問・申接骨師会健康サポート事業所（☎㊵－２７７６）

❺趣味のいきがい教室（要予約）
◆教室名・期日　①ココナッツ体操・４日㈬②元気運動・17日㈫
◆時間・場所　①午前10時～正午②午後１時～２時・太陽の里ふたば
◆参加料　700円程度
◆持ち物　①水分補給用の飲み物
◆申込期限　各開催日の前日正午
問・申太陽の里ふたば（☎㊾－４３３３）

❻るーむ花（予約不要・祝日は休み）
◆日時　毎週水・木曜日午前10時～正午
◆場所　花工房（☎㊸－３３６４）
◆内容　▽水曜日＝小物づくり教室▽木曜日＝趣味のソーイング教室
◆参加料　実費材料代

市農業祭「さくらんぼまつり」

◆**期日**　６月23日(土)
◆**時間**　午前9時～午後1時
◆**場所**　ＪＡ山形おきたま南陽支店愛菜館前広場

◆**日程**

時間	内容
9:00	南陽産さくらんぼ品評会 朝摘みさくらんぼ・地元新鮮野菜販売（13:00まで）
10:30	品評会出品さくらんぼ即売会 さくらんぼ試食会
正午	品評会表彰式
12:30	つきたて餅の振る舞い（先着150食）

問農林課農業振興係（☎40－８３１０）

企業者向けセミナー（無料・予約制）

【メディア戦略セミナー】
◆**日時**　７月10日(火)・18日(水)・19日(木)午後１時30分～４時30分（全３回）
◆**講師**　▽鈴木美和（ポワンジョリ代表）▽大谷芳弘(株)マジックマイスター・コーポレーション代表）

【売り上げアップセミナー】
◆**日時**　７月11日(水)・17日(火)・25日(水)午後６時～８時（全３回）
◆**講師**　五島宏明（ヒロパートナーズオフィス代表）

【共通事項】
◆**場所**　市商工会大会議室
◆**対象**　市内事業主、市内在勤の従業員等
◆**申込締切**　７月６日(金)
問・申市商工会（☎40－３２３２）

地域活動支援センター「花工房」バザー

◆**日時**　７月１日(日)午前10時～午後３時、７月２日(月)午前10時～正午
◆**場所**　花工房
◆**内容**　▽布製品の展示・販売▽喫茶コーナー
問花工房（☎43－３３６４）

米沢養護学校中学部わいわいバザー

◆**期日**　７月４日(水)・５日(木)
◆**場所**　▽①米沢市役所▽②道の駅米沢（米沢市）
◆**時間**　▽①午前９時50分～11時10分▽②午前10時～11時15分
◆**内容**　生徒が製作した紙・木工・布製品などの販売
問米沢養護学校中学部（☎38－６１０１）

五十嵐七重さんの民話講演（口演）会

◆**日時**　７月８日(日)午後１時30分
◆**場所**　夕鶴の里語り部ホール
◆**内容**　五十嵐七重さん（福島県の語り部）の語り＆トーク
◆**対象**　どなたでも
◆**入場料**　無料
問夕鶴の里（☎47－５８００）

置賜みんな一緒に森林活動ネットワーク事業

◆**日時**　７月11日(水)午前９時30分～正午
◆**場所**　姫城公民館、羽黒の森（白鷹町）
◆**内容**　▽障がい者森林案内ボランティア養成講座▽障がい者森林案内体験
◆**対象**　▽森林案内ボランティアに関心のある方▽障がいのある方
◆**申込締切**　６月27日(水)
問・申置賜総合支庁地域保健福祉課（☎26－６０２８）

おくりもの

◆**南陽市へ**
・現金　10万円
南陽市バンド連絡協議会から

◆**南陽市地域防災拠点広場へ**
桜苗木　５本
(株)石川工務店から

◆**宮内小学校へ**
・案内板　２台
宮内小学校平成29年度卒業生一同から

◆**赤湯中学校へ**
・会議机　５脚
赤湯中学校平成29年度卒業生一同から

「中山間地域等直接支払制度」の実施状況をお知らせします

「中山間地域等直接支払制度」とは、農業生産条件の不利な中山間地域等において、集落等を単位に農用地を維持・管理していくための取り決め（協定）を締結し、それに従った生産活動等を行う場合に、その面積に応じて交付金を交付することにより、水源かん養や洪水防止等、中山間地域における農業の持つ多面的な機能の確保を図るものです。平成29年度の市の実施状況は次のとおりです。

■**実施状況**
▽**協定締結数**　合計17件（内特認地域４件）
▽**協定参加人数**　合計172人

	協定面積	交付金
田	232,937㎡	4,122,229円
畑	465,279㎡	4,298,752円
合計	698,216㎡	8,420,981円

問農林課農村整備係（☎40－８３１９）

広告

シニア婚活inなんよう　7/8(日)
南陽市～ここで見つかるステキな出会い～
シェルターなんようホール 1F 練習室 ☎0238-40-1222
時間 /13:00～16:00 男女合わせて 15～25 名以内
◆男性 45 歳～70 歳代◆女性は何歳でも可◆参加費 / 男性 5000 円 / 女性 3000 円◆申込多数の場合は抽選◆申込締切は開催 1 週間前◆人数限定の締切後、参加者にご通知いたします。
県内各市町で開催中
バラとサクランボの南陽で皆様のお出でを待っています!!
結婚情報サービス レッドチェリー企画　代表　菊地浩子
E-mail:mail@r-cherry.com
TEL.023-642-4211　携帯 /090-8922-1848

お昼の割引最大1,500円引き！
すし海道　寿司職人専門店　南陽店
烏帽子山公園 御神坂そば
☎ 0120－10－8691

市長のコラム No.8

南陽市長　白岩孝夫

「任期中、最後のコラムです」

５月のある日、発達障がいのあるお子さんのお母さん方が市長室にこられました。

発達障がいとは、自閉症やアスペルガー症候群、多動性障害、学習障害などの総称です。人との関わりが苦手だったり、じっとしていられないなどの多様な特徴があります。

コミュニケーションや対人関係が苦手なことが多く、幼稚園や保育園などで集団生活をするようになると、周囲から誤解されることも少なくありません。お子さん自身も、保護者も、理解されるまで多くの困難に直面します。

発達障がいは、親のしつけや愛情の問題と思われがちですが、違います。脳の機能の発達が関係するものです。その特性を本人や周囲の人が理解し、過ごし方を工夫することなどで、適応力を伸ばすことが期待できます。

お母さん方は、行政の支援と、何よりも上山市などの支援施設などに来て、直接様子を見てほしい、とお話しをされました。まず私にできることは、現場をこの目で見ることです。行ってきます。

7月　暮らしの相談

健康相談

■温泉健康相談
▽日時　17日(火)午後１時30分～３時30分
▽場所　ハイジアパーク南陽
問すこやか子育て課すこやか係（☎40－1691）

■心の健康相談（要予約）
▽日時　18日(水)午前９時30分
▽場所　置賜総合支庁
問・申置賜保健所（☎22－3015直通）

消費生活に関する相談

■市民課生活係（☎40－8255）
▽日時　平日午前８時30分～午後４時30分

■置賜消費生活センター（☎24－0999）
▽日時　平日午前９時～午後５時

無料法律相談（予約不要・受付順）

▽日時　２日(月)・17日(火)午前９時～午後１時
▽場所　市民相談室
▽受付　市民課生活係（☎40－8255）

子どもに関する相談

■すこやか子育て相談
▽日時　20日(金)午後１時30分～３時30分
▽場所　ハイジアパーク南陽
問すこやか子育て課すこやか係（☎40－1691）

■乳幼児健康相談
▽日時　10日(火)午前10時～11時
▽場所　にこにこキッズ（赤湯ふたば保育園内）
問すこやか子育て課すこやか係（☎40－1691）

結婚相談会（要予約）

▽日時　17日(火)、19日(木)午前９時～正午
▽場所　南陽市役所
問社会教育課結婚推進係（☎40－8997）

行政相談

▽日時　20日(金)午後１時～３時
▽場所　市民相談室
▽受付　市民課生活係（☎40－8255）

人権相談

▽日時　２日(月)午後１時30分～４時
▽場所　健康長寿センター（☎43－5888）

労働に関する相談（要予約）

■ハート・ルームin南陽
▽日時　10日(火)午後７時～９時
▽場所　ワトワセンター（☎47－6445）

市食生活改善（母子保健）推進員連絡協議会

おうちで簡単クッキング

▼今回は赤湯地区食改メニューです

やわらか鶏むね肉の香味だれ

材料（４人分）
鶏むね肉（皮なし）‥320ｇ
マヨネーズ‥‥‥‥大さじ１
【香味だれ】
しょうゆ‥‥‥‥大さじ２
酢‥‥‥‥‥‥‥‥大さじ１
砂糖‥‥‥‥‥‥‥大さじ１
長ネギ‥‥‥‥‥‥‥40ｇ
ニンニク‥‥‥‥‥１かけ
ショウガ‥‥‥‥‥‥10ｇ
ゴマ油‥‥‥‥‥‥小さじ１
サラダ菜‥‥‥‥‥‥適宜
トマト‥‥‥‥‥‥‥‥１個

作り方
① 鶏肉の厚みのある部分に切れ目を入れ開いて全体の厚みをそろえ、食べやすい大きさに切る。
② ビニール袋に鶏肉とマヨネーズを入れ、よくなじむようにもむ。
③ 香味だれの長ネギ、ニンニク、ショウガをみじん切りにする。調味料を量っておく。
④ フライパンに鶏肉を並べ、中火でじっくり両面を焼く。
⑤ 空のフライパンをキッチンペーパーできれいにふき、③で準備した香味だれの材料と調味料を入れ、煮立たせる。
⑥ サラダ菜とトマトを洗い、食べやすい大きさに切っておく。
⑦ 皿に⑥と鶏肉を盛り付け、⑤のたれをかける。

ワンポイント
▽マヨネーズをもみ込むことと繊維を断つ切り方で、ぱさつきやすい鶏むね肉も食べやすくなります。
▽香味だれは、他の肉や魚、豆腐にも合います。

問すこやか子育て課すこやか係（☎40－１６９１）

・６月の納税・

市・県民税　第１期

※納付書の納期を確認して納付ください。

納期限は７月２日(月)

人口の動き

平成30年５月末現在
（　）内は前月比

人口	31,642 人	(−26)
男性	15,210 人	(−11)
女性	16,432 人	(−15)
世帯	11,306 世帯	(+4)

保健と予防

・受付時間においでください。
・各担当医は変更になる場合があります。
・けん診・予防接種については、市ホームページでもご覧になれます。
㈷すこやか子育て課けん診係（☎㊵－1693）

●子宮頸がん・乳がん検診（集団検診）

事前に申し込みの方には、今回の市報と一緒に検診票を配布または郵送します。新規で申し込みを希望される方は、すこやか子育て課けん診係までご連絡ください。

月日	受付時間	場所	地区	対象者
7/12(木)	午後1時～1時30分	南陽検診センター	桜木町二、桜木町三	《子宮頸がん検診》20歳以上の女性《乳がん検診》40歳以上の女性（年齢は平成31年3月31日時点）
7/18(水)			沖田、郡山中	

※該当日に受診できない方は、他の日程でも受診できます。
（持ち物）検診票、自己負担金（「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」の対象者には自己負担金を全額助成します。送付されている無料クーポン券を受付にお出しください）

●３～４か月児健診

月日	受付時間	場所	内容	担当	対象者
7/6(金)	午後1時10分～1時30分	健康長寿センター	診察（小児科・整形外科）、お話	公立置賜総合病院小児科・整形外科	平成30年3月生まれの方と前回未受診の方

（お　話）離乳食の進め方、予防接種の受け方
（持ち物）母子健康手帳、問診票、替えオムツ数枚、バスタオル
※会場に着いてから診察が終わるまで、授乳を控えてください。
※終了時間は午後4時頃です。
㈷すこやか子育て課すこやか係（☎㊵－1691）

●ママとベビーの体操教室

月日	受付時間	場所	内容	対象者
7/13(金)	午前9時40分～9時55分	健康長寿センター	ママの体操、ベビーマッサージ、手遊び等	平成29年10・11・12月生まれの方

（持ち物）母子健康手帳、バスタオル
※準備の都合上、７月11日(水)まで予約をお願いします。
※一緒に体操できる動きやすい服装でご参加ください。
※水分補給の用意をしてきてください。
※終了時間は午前11時30分頃です。
㈷すこやか子育て課すこやか係（☎㊵－1691）

●１歳６か月児健診

月日	受付時間	場所	内容	担当医	対象者
7/12(木)	午後1時20分～1時40分	健康長寿センター	小児科・歯科診察、フッ素塗布	《小児科》佐藤　哲《歯　科》佐藤隆太郎	平成28年12月生まれの方と前回未受診の方

（持ち物）母子健康手帳、問診票
※問診票を個別に送付します。記入して持参ください。
※子どもの健康状態をわかる方が付き添ってください。
※フッ素塗布は希望者に自己負担５００円で実施します。
※終了時間は午後4時頃です。
㈷すこやか子育て課すこやか係（☎㊵－1691）

●特定健診、胃がん・大腸がん・呼吸器検診

月日	受付時間	場所	地区
7/5(木)	午前7時30分～9時	交流プラザ蔵楽	桜田、東町（上、下）
7/6(金)			菖蒲沢町、田町(上、下)、新町、柳町（上、中、下）、別所町、黄金町
7/10(火)		南陽検診センター	漆山（11組～20組）

※該当日に受診できない方は、他の日程でも受診できます。
（持ち物）保険証、健診票、自己負担金、その他必要とする物
◆対象者
【特定健診・後期高齢者健診】①昭和54年3月31日までに生まれた方で南陽市国民健康保険被保険者の方②山形県後期高齢者医療広域連合被保険者の方
※①②以外の方は、保険証に記載してある医療保険者が行う健診を受けてください。
【胃がん・大腸がん・呼吸器検診】昭和54年3月31日までに生まれた方

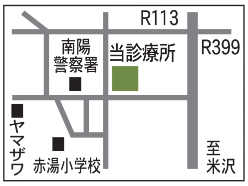
●献血（４００mlのみ）

月日	受付時間	場所	対象者
7/5(木)	午前9時30分～11時30分	南陽警察署	男性は17歳から、女性は18歳から69歳までで、体重50kg以上の方(65歳から69歳までの方は60歳から64歳までに献血をしたことがある方)
7/6(金)	午前9時30分～11時30分	南陽市役所	
	午後1時～3時30分		

※献血手帳（献血カード）をお持ちの方はご持参ください。
※本人確認のため運転免許証等が必要な場合があります。

●７月の南陽東置賜休日診療所（☎㊵－3456）

休日診療所は、比較的症状の軽い救急患者に診療を行うための初期救急医療機関です。休日の急な発熱等で体の具合が悪くなったときや、お子さんの急な体調不良等にご利用ください。保険証をお持ちください。



◆診　療　日　日曜日、祝日
◆受付時間　午前8時45分～11時45分、午後1時～4時30分
◆診療科目　全科（主に内科、小児科）

月日	当番医師	月日	当番医師
7月1日(日)	大西　正一	7月16日(月)	渡辺　彰博
7月8日(日)	木島　一己	7月22日(日)	西山　大輔
7月15日(日)	大塚　聡	7月29日(日)	鈴木　哲治

※午後4時30分以降に来られる方および外科または3歳未満のお子さんの診察を希望される方は、事前に電話連絡してください。
※当日は当番医師の判断で、公立置賜総合病院等へご案内する場合もあります。

■市報なんよう
No.1226
平成30年6月16日号
■発行　南陽市　■編集　みらい戦略課広報情報係
〒999-2292 山形県南陽市三間通436の1
☎0238（40）3211（内線440）
■ホームページ http://www.city.nanyo.yamagata.jp/
■フェイスブック http://www.facebook.com/city.nanyo
※市報なんようはホームページからもご覧いただけます。